

香川県立多度津高等学校 創立 100 周年記念行事

**あずまや建設プロジェクト**

(令和3年：春号①) 屋根工事・完了検査

☆あずまや建設プロジェクトホームページはQRコードより



【QRコード】

**【古材の加工を伝統技術で】**

協力：(株)山倉建設、西丸建設

今回の「あずまや建設プロジェクト」は古材の利用を掲げています。これは世界的な取り組み【SDGs】(持続可能な開発目標)に参加し、空き家問題や木材の再利用に積極的に取り組み、実践するといった観点からです。

さて、今回の古材は「追掛継ぎ」という伝統工法で桁(けた)を継いでいます。最近ではなかなか見なくなった工法ですが、大工さんが実践してくれました。生徒だけでなく教員も興味を持って見ることができました。

**上棟式が終わり…**

2月11日(木・祝)に上棟式を無事終わることができましたが、今年度の作業は依然として続きます。残す作業は屋根工事で、まだまだ安心ができない状況です。屋根が仕上がると雨天時の作業も可能になり、来年度へ向けてスタートが切れます。途中3年生が卒業式を迎え、1、2年生へのバトンタッチとなりましたが、後輩たちも関心を持って取り組めたようです。

**工事が再開****【屋根下地 -垂木・野地板-】**

協力：(株)山倉建設、西丸建設

2月27日(土)と28日(日)の2日間で屋根下地の作業に入りました。2月下旬は天気が不安定で作業できるか心配でしたが、2日間とも好天になり、気持ちよく作業ができました。主に垂木と野地板を敷く作業でしたが、完成に向けて更に近くなったと感じる場面でした。屋根の上での活動は生徒も楽しめ、職人のやりがいを感じたかと思います。

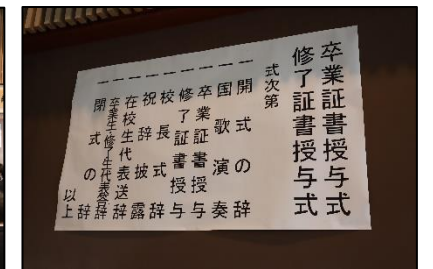
**生徒感想文**

僕は2月28日(日)にあずまや建設プロジェクトで大工さんが来ると聞いて参加しました。現場では古材の加工が始まっており、ノミやノコギリを使って継ぎ手の作業が行われていました。プレカットとは違い、高い技術が必要で勉強になりました。垂木の取り付けも「垂木欠き」を何度も調整し、大工さんのすごさを感じることができました。このような体験は学校や家ではできない貴重なものだと思います。これからもこのような機会があればぜひ参加したいと思います。

1年建築科 藤岡泰輝

**【3年生が卒業式を迎える】**

3月1日(月)、3年生が卒業式を迎えました。3年間はあっという間ですが、無事に進路を決めて卒業することができ安心しています。「あずまや建設プロジェクト」に関しては終了となりますが、来年度の竣工式や近くを通った際には立ち寄って欲しいと思います。本当にありがとうございました。

**生徒感想文**

東屋の現場でいろいろなことを学ぶことができました。例えば、プレカット材ではなく古材を使っているため垂木の角度を調整するのに経験を積まないとできないことなどです。現場で実際に見学したときは「すごい!」と思いました。また、野地板を張る作業では大工さんの手際の良さに、熟練の技術を感じることができました。

最後に現場には危険なものが多くあり、気をつけなければならないことに気がきました。これからは掃除などの片づけを常に心掛けるようにしたいと思います。

2年建築科 山地優希



## 屋根工事がスタート

3月に入り今年度最後の工事である屋根工事がスタートしました。先だって3月11日(木)にアスファルトルーフィングを敷く作業があり、17日(水)と18日(木)の屋根工事に向けての準備ができました。なお、南面の瓦屋根を香川県瓦施工組合が、北面の板金屋根を榊川上板金工業所がそれぞれ担当し、生徒に丁寧な指導をしてくださいました。2年生が主になった初めての工事になりました。

### 【瓦屋根】

協力：香川県瓦施工組合

3月17日(水)、18日(木)に瓦屋根を葺きました。南面の屋根ですが、多くの指導者が来てくれ、墨付けから栈木の止付け・瓦の調整まで、生徒にとって充実した活動になりました。なお瓦は一文字軒瓦で、きれいな高級感のある仕上がりとなりました。



### 生徒感想文

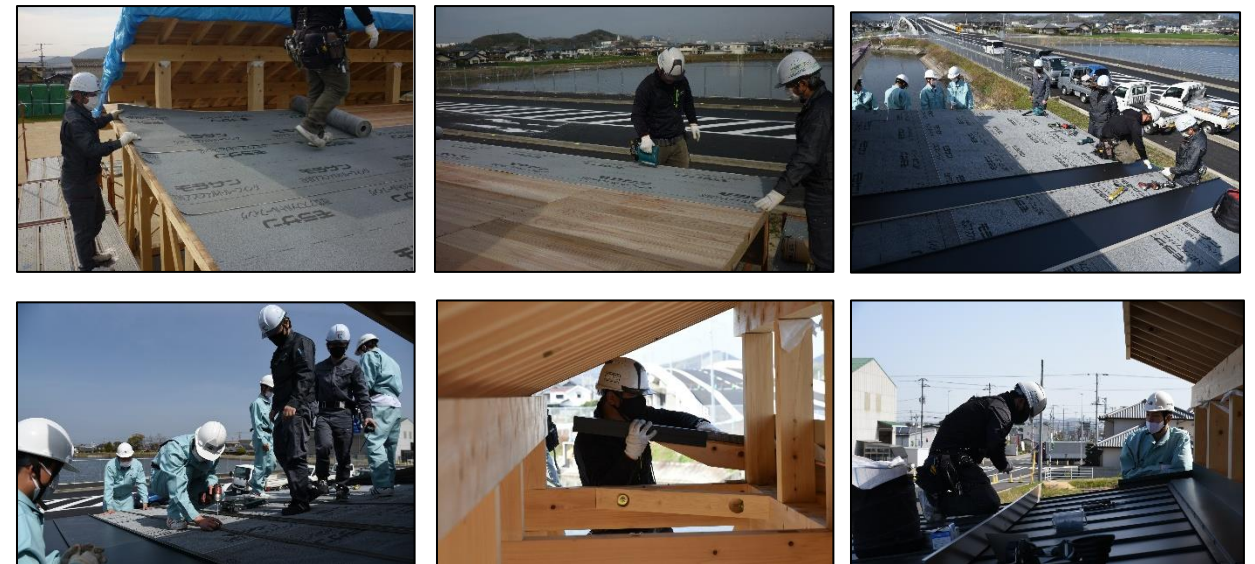
今回、僕は東屋の作業に参加しました。この2日間は屋根工事で瓦屋根の作業を体験しました。1日目は瓦1枚1枚を削り、隙間がないように加工しました。瓦は焼くときに伸縮するため、現場で職人さんが調整することを知りました。力の加減が難しく、1枚でもかなりの時間が掛かってしまいました。2日目は瓦を葺く作業をしました。瓦を葺く場所に墨を打ち、それに対して慎重に置いていくといった、予想以上に大変な作業でした。釘を打つだけでも大変で、職人さんのすごさを感じました。この2日間で学校の実習と現場作業では大きく違うことを感じる事ができました。体験を通して改めて建設業に魅力を感じる事ができ、これからの進路に生かしたいと思います。

2年建築科 小松天成

### 【板金屋根】

協力：榊川上板金工業所

3月17日(水)、18日(木)に板金屋根を葺きました。北面の屋根ですが、「立平葺き」で、職人さんの技術を見ることができました。特にハゼの締結は専門の道具の扱いなど職人さんの手際の良さが勉強になりました。また、納まり部分の加工など現場での判断が必要なることを知ることができました。生徒は吊子の止付け作業を体験することができました。



### 生徒感想文

私はこの2日間、屋根工場の現場で活動しました。中でも興味を持ったのは板金屋根で、東屋の北側の部分の屋根でした。この部分は金属系の屋根になり、雨水の侵入を防ぐための工夫が各場所で見られました。手加工の作業を見学しましたが、常に雨仕舞の方法を考えながら作業しているのが印象的でした。職人さんはとても器用で仕事の無駄がないテキパキとした作業でした。これから進路を考えるに当たって、職人の道も面白いと思いました。

2年建築科 仙波勝雅

### 完了検査、そして今年度の作業が終了！

3月25日(木)、香川県中讃土木事務所の検査を受け、無事工事完了となりました。この1年間は多くの方々に助けていただき、感謝の年になりました。本当にありがとうございました。来年度は造作工事が中心のシーズン3(最終完結年度)になりますが、引き続きよろしくお願いいたします。